



# 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 スズデン株式会社

コード番号 7480 URL <http://www.suzuden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 酒井 篤史

問合せ先責任者 (役職名) iクリエイト部長

(氏名) 永田 佳久

TEL 03-5689-8001

四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	9,035	△3.4	111	△46.3	162	△39.4	99	△38.6
28年3月期第1四半期	9,351	11.3	208	71.0	267	59.7	162	76.3

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 79百万円 (△56.6%) 28年3月期第1四半期 182百万円 (84.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	6.81	6.79
28年3月期第1四半期	11.23	11.16

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	24,760	16,096	65.0	1,101.37
28年3月期	25,942	16,525	63.7	1,131.10

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 16,090百万円 28年3月期 16,519百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	35.00	55.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	25.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,400	△1.9	420	△30.4	540	△24.3	340	△24.9	23.43
通期	39,800	1.5	890	△10.8	1,160	△4.5	740	0.3	50.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	15,152,600 株	28年3月期	15,152,600 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	542,966 株	28年3月期	547,966 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	14,606,843 株	28年3月期1Q	14,438,141 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	11
仕入及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年6月30日）における当社グループを取り巻く景況は、中国を中心とした新興国経済の回復の遅れや欧州経済の足踏み等に加え、英国のEU離脱等の影響による急速な円高や先行き懸念による投資意欲の後退で弱含んでおり、不透明感が高まっております。

当社グループの主力販売先である電気機器・電子部品・産業機械業界においては、半導体・液晶製造装置関連の主要顧客で半導体の微細化に伴う増産や液晶製造関連機器の増産、通信インフラ関連顧客の設備投資等の動きがみられましたが、全般的には低調に推移しました。なお、メガソーラーにかかわる設備投資は、規模の縮小はあるものの、継続しております。

こうした環境のもと、当社グループは「もの造りサポーターカンパニー」として、顧客ニーズに直結した営業活動と業務改善の推進による品質の更なる向上、商品安定供給のための在庫拡充等を継続してまいりました。また、メカトロ商材の拡販、エネルギーインフラ市場・メディカル市場への営業活動強化を継続するとともに4月には、「コンポーネツ福岡営業所」「コンポーネツ多摩営業所」「諏訪営業所」を新設し、マーケットの新規開拓と深耕を強力に推し進めてまいりました。

以上の施策を実施することにより利益の確保に努めましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は90億35百万円（前年同四半期比3.4%減）、営業利益は1億11百万円（前年同四半期比46.3%減）、経常利益は1億62百万円（前年同四半期比39.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は99百万円（前年同四半期比38.6%減）と前期に比べ減収減益となりました。

また、当社グループの商品分野別の売上高につきましては、次のとおりであります。

#### ①FA機器分野

センサー、電源、制御盤等が増加しましたが、表示機器、保護機器が減少し、売上高は50億31百万円（前年同四半期比1.4%増）となりました。

#### ②情報・通信機器分野

外部記憶装置、FAコンピューター等が減少し、売上高は7億88百万円（前年同四半期比13.8%減）となりました。

#### ③電子・デバイス機器分野

コネクタ、メモリー等が増加し、売上高は9億53百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。

#### ④電設資材分野

ボックス、電線管、低圧設備等が減少し、売上高は22億61百万円（前年同四半期比12.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて11億82百万円減少し、247億60百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11億25百万円減少し、168億22百万円となりました。

これは主に、現金及び預金の減少1億75百万円、受取手形及び売掛金の減少7億17百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて56百万円減少し、79億38百万円となりました。

これは主に、減価償却による減少46百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて7億53百万円減少し、86億64百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5億80百万円減少し、63億80百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少2億7百万円、未払法人税等の減少1億9百万円、賞与引当金の減少1億3百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億72百万円減少し、22億83百万円となりました。

これは主に、長期借入金の減少1億42百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて4億29百万円減少し、160億96百万円となりました。

これは主に、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益の計上99百万円と、未払配当金の支払5億11百万円によるものであります。なお、自己資本比率は65.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から1億75百万円減少し、39億97百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は5億15百万円の増加となりました。(前年同四半期における資金は2億6百万円の増加)

これは主に、税金等調整前四半期純利益1億62百万円、売上債権の減少7億13百万円の増加要因、仕入債務の減少2億6百万円、法人税等の支払額1億4百万円の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は19百万円の減少となりました。(前年同四半期における資金は5億8百万円の減少)

これは主に、有形固定資産の取得による支出5百万円、投資有価証券の取得による支出14百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は6億62百万円の減少となりました。(前年同四半期における資金は4億72百万円の減少)

これは主に、長期借入金の返済による支出1億42百万円、配当金の支払額5億11百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第2四半期以降においても、不透明感は継続すると予想しております。

当社グループの主要販売先であります電気機器・電子部品・産業機械業界では、半導体の微細化を中心とした投資は継続すると予想されますが、全般的には低調に推移するものと見込んでおります。

平成29年3月期第2四半期累計期間ならびに通期の業績予想については、平成28年5月10日に「平成28年3月期決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました予想数値から修正はありません。

なお、上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により変動する場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,190,889	4,015,234
受取手形及び売掛金	11,368,818	10,651,347
商品	1,949,526	1,945,274
その他	440,917	212,406
貸倒引当金	△2,262	△2,127
流動資産合計	17,947,888	16,822,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,183,670	2,152,902
土地	3,911,613	3,911,613
その他(純額)	1,096,947	1,088,463
有形固定資産合計	7,192,230	7,152,979
無形固定資産	99,538	92,560
投資その他の資産		
その他	742,902	732,063
貸倒引当金	△40,036	△39,433
投資その他の資産合計	702,865	692,630
固定資産合計	7,994,635	7,938,170
資産合計	25,942,523	24,760,306
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,308,560	5,101,103
短期借入金	570,112	570,112
未払法人税等	125,356	15,391
賞与引当金	188,554	85,381
役員賞与引当金	51,000	13,740
その他	717,477	594,576
流動負債合計	6,961,060	6,380,304
固定負債		
長期借入金	1,179,279	1,036,751
退職給付に係る負債	1,081,992	1,059,393
その他	194,902	187,589
固定負債合計	2,456,174	2,283,733
負債合計	9,417,235	8,664,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,819,230	1,819,230
資本剰余金	1,575,316	1,575,990
利益剰余金	13,339,812	12,928,172
自己株式	△246,351	△244,103
株主資本合計	16,488,007	16,079,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,828	7,054
為替換算調整勘定	43,730	29,894
退職給付に係る調整累計額	△34,231	△25,671
その他の包括利益累計額合計	31,327	11,277
新株予約権	5,953	5,700
純資産合計	16,525,287	16,096,267
負債純資産合計	25,942,523	24,760,306

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,351,445	9,035,207
売上原価	7,956,772	7,706,599
売上総利益	1,394,673	1,328,608
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	105,866	108,382
給料手当及び賞与	503,707	502,163
株式報酬費用	1,590	-
法定福利費	86,248	80,755
退職給付費用	38,498	50,449
賃借料	78,925	82,260
減価償却費	46,245	42,646
賞与引当金繰入額	86,947	85,381
役員賞与引当金繰入額	6,990	13,740
その他	231,374	250,986
販売費及び一般管理費合計	1,186,393	1,216,765
営業利益	208,279	111,843
営業外収益		
受取利息	629	473
受取配当金	1,328	1,619
仕入割引	55,084	51,575
為替差益	3,354	-
その他	14,119	15,052
営業外収益合計	74,516	68,721
営業外費用		
支払利息	2,194	2,389
手形売却損	5,503	3,213
売上割引	2,505	2,691
為替差損	-	5,690
減価償却費	4,609	4,122
その他	132	91
営業外費用合計	14,945	18,198
経常利益	267,850	162,365
税金等調整前四半期純利益	267,850	162,365
法人税、住民税及び事業税	16,266	4,526
法人税等調整額	89,482	58,316
法人税等合計	105,749	62,843
四半期純利益	162,101	99,522
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	162,101	99,522

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	162,101	99,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,225	△14,774
為替換算調整勘定	△2,439	△13,836
退職給付に係る調整額	2,087	8,560
その他の包括利益合計	20,873	△20,049
四半期包括利益	182,975	79,472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182,975	79,472
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	267,850	162,365
減価償却費	50,854	46,768
株式報酬費用	1,590	-
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△51,665	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△89,220	△103,173
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	6,990	△37,260
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,546	△22,599
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△579	△738
受取利息及び受取配当金	△1,958	△2,093
支払利息	2,194	2,389
為替差損益(△は益)	△29	103
売上債権の増減額(△は増加)	372,022	713,944
たな卸資産の増減額(△は増加)	△195,463	3,308
仕入債務の増減額(△は減少)	△558,124	△206,109
その他	643,602	63,918
小計	444,518	620,825
利息及び配当金の受取額	1,647	1,774
利息の支払額	△2,102	△2,347
法人税等の支払額	△237,621	△104,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	206,442	515,621
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△492,141	△5,585
無形固定資産の取得による支出	△13,030	△3,860
投資有価証券の取得による支出	△3,132	△14,172
敷金及び保証金の差入による支出	△1,591	△777
敷金及び保証金の回収による収入	1,723	4,724
投資活動によるキャッシュ・フロー	△508,172	△19,670
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△100,029	△142,528
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,896	△11,414
配当金の支払額	△360,953	△511,162
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	2,670
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472,878	△662,434
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,713	△9,171
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△776,322	△175,654
現金及び現金同等物の期首残高	4,675,307	4,172,889
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,898,985	3,997,234

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

当社グループは、電機・電子部品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(第三者割当による自己株式の処分)

当社は、平成28年8月5日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしました。本件の詳細につきましては、本日公表の「株式給付信託(BBT)導入に伴う第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 4. 補足情報

## 仕入及び販売の状況

## (1)仕入実績

(単位：千円)

品目名	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	前年同期比 (%)
F A機器	4,479,039	△0.7
情報・通信機器	668,841	△16.4
電子・デバイス機器	781,390	△0.7
電設資材	1,774,197	△13.7
合計	7,703,468	△5.5

- (注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。  
2 上記金額には消費税等は含まれておりません。

## (2)販売実績

(単位：千円)

品目名	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	前年同期比 (%)
F A機器	5,031,750	1.4
情報・通信機器	788,838	△13.8
電子・デバイス機器	953,364	6.6
電設資材	2,261,253	△12.2
合計	9,035,207	△3.4

- (注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。  
2 上記金額には消費税等は含まれておりません。